

2013年10月		
25日(金) 15:00~21:30	26日(土) 9:30~17:00	27日(日) 9:30~17:00
市民交流センターひがしよどがわ		阿倍野市民学習センター (特別会議室)
305	403	

申し込み ◎ <http://ws.formzu.net/fgen/S27106483/>
お問合せ ◎ imp.cocktailwhip@gmail.com

参加費：25,000円 募集定員：20名

連続プログラムの為、原則全3日間の通しての参加となります。全日参加が難しい方はご相談ください。10月10日(木)までにお申し込み頂きますと、2,000円引きとさせていただきます。お申し込み後、1週間以内にお振り込みをお願いします。

講師：シモーネ・タニ (Simone Tani) 通訳：中田尚子
主催：カクテルホイップ 共催：夢幻都市 (musical city)
協力：想造舎、七味唐辛子、即興演劇集団フリーフライズ!!
チムチムサービス、どんちやか村の子供たち
関西コロバ芸術表現協議会、トランク企画



コチラのQRコードからお申し込みできます。



トランス・マスク (ハーフマスク) の技術は、ロンドンのロイヤルコートシアターでキース・ジョンストンによって開発され、その後でカナダのカルガリー、ルースムースシアターで完成されました。

トランス・マスクは、音声のみがマスクを活性化させる重要な役割であるため、口が自由に動かせるように顔の上部のみを覆います。固定されたキャラクターはありません。一つのマスクを試し、役者とマスクの関係が強力であればそのマスクを選び、相性が悪ければ、うまく動作するものを見つけるまで別のマスクを試します。

このプロセスでは、話す世界とは異なる経験を関連付ける方法を発見するように、小さな子供の成長を思い起こさせることがあります。

このプロセスでは、話す世界とは異なる経験を関連付ける方法を発見するように、小さな子供の成長を思い起こさせることがあります。

Workshop Program

マスクを付けずにエクササイズの後「フル・マスク」、「トランス・マスク」を着けて動いてみます。この方法で、参加者の創造性を最大限に引き出すことができます。

「フルマスク」は完全に顔を覆いますので、役者は話すことができません。この制限は、役者のジェスチャーの増幅をもたらします。このワークショップ中に、ジェスチャーを最小限におさえることによって、固定されたマスクの表情とは対照的な感情も、より明確に表現する方法を発見します。

●シモーネ・タニ (Simone Tani)

イタリア、サルディーニア島出身。パリのエコール・フィリップ・ゴリエを卒業。即興をローマの学校ヴェルバ・ヴォラ、カルガリーのルースムースシアターでキース・ジョンストンに学ぶ。クラウンとフィジカルコメディをシカゴのセカンドシティシアターと、ロンドンのマーク・ベルとペーターリリー (ダークブラウン) のもとで学ぶ。トランスマスクとフルマスクをカルガリーのスティーブ・ジャランドに、コメディア・デラルテをカルロ・ボツとオンダ・デュルト・テアトロで学ぶ。ローマの即興演劇集団「i Bugiardini」の創立メンバー。パフォーマーでありながらも、イタリア、フランスをはじめ世界中で、トランスマスク、即興、演劇の講師を務める。



市民交流センターひがしよどがわ

大阪市東淀川区西淡路 1-4-18 TEL:06-6321-3816
【JR 新大阪駅】駅構内「東出口 (西淡路方面)」【地下鉄御堂筋線・新大阪駅】ホーム中央C階段を下り5号出口から、JR 新大阪駅「東出口 (西淡路方面)」※駐車場はありません。



阿倍野市民学習センター

大阪市阿倍野区阿倍野筋 3-10-1-300 あべのベルタ 3階 TEL:06-6634-7951
【地下鉄谷町線・阿倍野駅】7号出口よりあべのベルタ地下2階通路を通りエスカレーターで3階へ【地下鉄御堂筋線・天王寺駅】徒歩8分【JR 天王寺駅】徒歩8分【近鉄・大阪阿部野橋】徒歩8分●駐車場 = あべのベルタ地下3階、4階